

日本診療放射線技師連盟

ニュース 2018 No. 3

(通巻No.28)

発行日 平成30年3月15日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒105-6131 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル31階A
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

連盟活動報告

2月23日(金)自由民主党組織運動本部団体総局主催の各種団体協議会懇談会がザ・キャピトル東急(東京都千代田区)で開催され、厚生ならびに労働関係団体協議会加盟団体の代表者が参集し、本連盟からは中澤 靖夫 理事長が参加した。



3月10日(土)株式会社アゼモトメディカル主催(代表取締役:畦元 将吾 本連盟 副理事長)のセミナーが世界貿易センタービル3階で開催された。テーマは医療被ばく線量管理であり、特別講演にJART医療被ばく安全管理委員会担当の横田 浩 理事より「医療被ばくに関する本会の事業について」の講演があった。

3月14日(水)平成研究会セミナーが東京プリンスホテル(東京都港区)において開催され、篠原 健一 副理事長が参加した。セミナーでは、「日本経済の再生と人づくり革命」をテーマに、茂木敏充衆議院議員の講演、「一億総活躍社会の実現に向けた働き方改革」をテーマに厚生労働大臣でもあり働き方改革担当大臣でもある加藤勝信厚生衆議院議員の講演があった。

埼玉県診療放射線技師連盟会議開催のご報告

平成30年2月21日埼玉県志木市において連盟会議を開催した。診療放射線技師の連盟強化のための策、国政にどのようにかかわるかなど、埼玉県内の連盟リーダー20名、自由民主党広島県ふるさと振興支部 支部長を迎えて、ディスカッションした。

特に、連盟会員の強化に関しては、地区単位で、共感できるような内容を講義(現在の多職種の状況、診療放射線技師法改正の必要性、柔道整復士のX線撮影(案)の国会提出などを共有し、必要性を理解していただくなど、具体的指標も提案された。

また、現職の代議員(三つ林代議士)を交えた、診療放射線技師が国政に出る必要性ということで連盟集会を開催する予定(今後日程調整)



事務局から

<ご報告>

3月14日(水)東京都選挙管理委員会に、平成29年度の収支報告書を提出し、無事受領していただきましたことをご報告いたします。

<お願い>

本連盟の年度は1月から12月となっております。早めに年会費のお支払いをお願いいたします。平成29年第2回理事会において、本年度より、会費納入規程が変更となり、**年会費が一口2,000円で一口以上となりました。年会費の請求に同封する払込用紙には、金額が記載されておりませんので、ご自身で記載し、ご納入いただきますようお願い申し上げます。**

随時、寄付を受け付けております。口座番号00100-2-667669 加入者名:日本診療放射線技師連盟(郵便局に備え付けの払込用紙でお振込みください)